

科目名	地域福祉論／社会福祉論Ⅱ
単位数	2単位
担当者	渡辺 裕子
授業種別	講義科目

サブタイトル	地域福祉の制度と現状			
授業内容	「地域福祉」は今日、よく使われるキーワードです。この言葉は2つの文脈において用いられます。1つは、日本の社会福祉制度について、国が主導となって行う仕組みではなく、市町村や地域住民が中心になって担うべきだという考え方です。もう1つは、介護や支援が必要な高齢者や障害者が、施設ではなく地域でのケアを利用しながら暮らすという、生活のあり方についての理念です。このような社会福祉の地域化を推進するためには、私たちも地域社会の一員として、自らの地域にある福祉の問題に気づく必要があります。 この講義では始めに、地域福祉を進めていくための体制について取り上げます。福祉サービスを供給する公的部門及び民間部門の仕組みと、様々な福祉の担い手・職種について学びます。次いで、地域社会の中での障害者福祉の展開について学びます。そして最後に、地域福祉を進めていくための政策について、その手法と市町村の「地域福祉計画」を取り上げます。			
アクティブ・ラーニングの要素	クリッカー、タブレット端末等を活用した双方向授業／リアクションペーパー			
到達目標	(1) 地域社会における福祉サービスの供給の仕組みを知る。 (2) できれば市民として、地域福祉にどのように関わることができるのかを考える。 (3) 障害のある人に対する福祉制度を理解するとともに、地域社会での共生に必要な共感力を養う。			
到達目標となる駿大社会人基礎力	③情報収集力／⑬課題発見力			
卒業認定・学位授与方針との関連	この科目は、ディプロマ・ポリシー（駿河台大学）の「(1)基礎的な力」、「(5)総合的な力」と関連しており、自らの地域の福祉問題に関する情報を収集する力や、地域でのボランティアや障害者との共生についての課題を発見する力を養います。			
関連科目	体系的に学習するために、「社会福祉論/老人福祉論」を同時に履修することをお勧めします。			
テキスト・参考書等				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
－	－	－	－	テキストは使用しません。 Moodle、及び授業で資料を配付します。
福祉サービスの組織と経営	「社会福祉学習双書」編集委員会	全国社会福祉協議会	9784793514432	2024年出版。参考書①。
障害者福祉〔第4版〕（新・基礎からの社会福祉4）	山下幸子・竹端寛・尾崎剛志・圓山里子	ミネルヴァ書房	9784623096862	2024年出版。参考書②。
ストーリーで学ぶ地域福祉	加山弾・熊田博喜ほか	有斐閣	9784641150751	2020年出版。参考書③。
授業外における学習方法及び必要な時間	Moodleで事前に公開する資料に目を通しておいください（1時間）。配布資料には理解度を確認するための問題が載っています。授業時にスマートフォンを利用して解答してもらい（小テスト）、その後に解説をしますが、とくに間違えた問題を中心に復習してください（3時間）。これらの学習に必要な時間は、1回につき4時間程度です。 また、各単元の最後にリアクションペーパーを、授業外の課題として提出してもらいます。			
成績評価方法				
評価方法	評価割合		成績評価基準等	
期末試験	30%		到達目標(1)～(3)に対応して、その学修到達度を確認するために筆記試験を行います。	
授業時の小テスト	30%		到達目標(1),(3)に対応して、毎回の授業の理解度を確認するために、スマートフォンを用いて、実施します。	
リアクションペーパー	15%		到達目標(2)に対応して、学びを出発点として疑問や意見を述べるができるかを評価します。2回実施。	
中間テスト	25%		到達目標(1),(3)に対応して、その学修到達度を確認するために筆記試験を行います。	
課題に対するフィードバックの方法	授業内の問題は、Moodleの小テストの機能を用いて即時的に採点の結果をフィードバックします。講義を通して学んだことや質問・意見等をまとめたリアクションペーパーについては、翌週にコメントします。			

実務経験のある教員による授業科目等		
担当教員の実務経験		実践的な教育の取組
－		－
授業計画		
第1回	ガイダンス、戦後日本における地域福祉の発展	
第2回	地域福祉の供給体制①：国と地方自治体の役割	
第3回	地域福祉の供給体制②：社会福祉協議会と共同募金会	
第4回	地域福祉の供給体制③：社会福祉法人、非営利の民間福祉部門	
第5回	地域福祉の供給体制④：民間福祉部門の分化と役割	
第6回	地域福祉の供給体制⑤：福祉の担い手・職種	
第7回	地域福祉の供給体制⑥：受講者のリアクションペーパーにもとづく復習、及び、中間テスト	
第8回	障害者の地域生活①：障害と障害者の定義	
第9回	障害者の地域生活②：リハビリテーションとノーマライゼーションの理念	
第10回	障害者の地域生活③：自立生活運動の理念と展開	
第11回	障害者の地域生活④：精神障害者の地域生活への移行	
第12回	障害者の地域生活⑤：障害者総合支援法によるサービスの仕組み	
第13回	地域福祉政策：社会福祉法と地域福祉計画	
第14回	障害者の地域生活、及び、地域福祉政策：受講者のリアクションペーパーにもとづく復習	
第15回	まとめ	
第三者チェック①		修正なし（ただし最終回を「期末試験」ではなく「まとめ」に） 2025.2.12 八田
第三者チェック②		
第三者チェック③		